

# 外国ルーツの人々の「今」と ニッポンにおける共生社会を考える

～外国ルーツの人々と共生し、子どもが豊かな可能性を実現できる社会を  
みんなで考えてみませんか～

## 開催趣旨

現在、日本では少子化が進む一方、外国籍の中長期在留者は約300万人に急増しています。そんな中、「外国ルーツの人々と共生しながら、みんなが多様な可能性を発揮できる社会を築く」という視点が不可欠ですが、いまだ当事者に係る問題は山積している状況です。

そこで今回のウェビナーでは「前編」と「後編」にわけ、「前編」では、日本で暮らす外国ルーツの人々の現状と課題について、講義で学ぶ機会を設けました。私たちひとりひとりにできることを一緒に考えてみませんか。

「後編」では、外国ルーツの子どもとその家族に焦点を当て、抱えている課題や、どうすれば子どもを日本と世界を繋ぐグローバル人材に育てられるかについて、一緒に理解を深め、考える場を設ける予定です。

## テーマ

【前編】日本に住む外国ルーツの人々の全体像を眺める  
(全5回)

【後編】外国ルーツの子どもと家族について深く考える  
※本年10月以降に順次開催（別途開催予告予定） (全5回)



当日は文字通訳による情報保障を予定しています。



# 外国ルーツの人々の「今」と ニッポンにおける共生社会を考える

～外国ルーツの人々と共生し、子どもが豊かな可能性を実現できる社会を

【前編】 みんなで考えてみませんか～

日本に住む外国ルーツの人々の全体像を眺める(全5回)

## 参加対象

- ・外国人支援分野で活動する方(ボランティア、団体)
- ・日本に暮らす外国にルーツをお持ちの方
- ・外国ルーツの人々が住む自治体や学校関係者の方
- ・外国ルーツの人々のために、自分にできることを知りたいという方
- ・異文化交流に関心のある方
- ・身近にいる外国ルーツの人々ともっと関わりたい方

## 当日のスケジュール

講演	50分
休憩	10分
質疑応答	40分

各回詳細 申込締切:各回開催日の1日前までにご登録をお願いいたします。

- 第1回 ★ 9/18(土)14:00～16:00 Withコロナ時代の多文化共生、地域に求められる支援を考える  
【講師:田村太郎 (一財)ダイバーシティ研究所 代表理事】  
阪神大震災から長年多文化共生に携わる田村さんが考える  
コロナ時代の取り組みとは？
- 第2回 ★ 9/26(日)14:00～16:00 多文化共生社会に向けた交流、これからの在り方について考える  
【講師:杉本香 大阪大谷大学文学部 准教授】  
多様なルーツの方々との交流企画を開催する杉本さんが  
考える異文化交流とは？
- 第3回 ★ 9/29(水)18:00～20:00 日本で働く外国人と雇用の課題  
【講師:上林千恵子 法政大学社会学部 名誉教授】  
労働をテーマに長く研究されてきた上林さんが考える  
現状や受け入れ側の課題とは？
- 第4回 ★ 10/10(日) 14:00～16:00 外国ルーツの人々と健康、医療従事者にできること  
【講師:武田裕子 順天堂大学大学院医学研究科 教授】  
外国ルーツの人々の健康のため、武田さんが医療従事者に  
やさしい日本語を普及するわけとは？
- 第5回 ★ 10/16(土)14:00～16:00 地域における日本語と学び  
【講師:樋口尊子 NPO多言語・多文化サポートICHI 代表理事】  
中学校や日本語教室で地域に根付いた支援を行う  
樋口さんが考える地域にできることとは？